

移住サポート通信 ~連載第50回~

空き家・空き店舗の活用で若手起業家を応援!

移住サポートセンターのPR動画「Ogawa the reason (\*)」で「小川町の空き家を活用してまちづくりに携わりたい」と宣言した、横浜国立大学の大学院生ユニット「KIWI architects (キウイ アーキテツツ)」。

(\*) YouTube 及び小川町移住サポートセンターのFacebook、HPでご覧いただけます。

出会いのきっかけは?

(KIWI) 大学院で建築を学ぶなか、自分達もフィールドを持って何かやりたいと思うようになりました。小川町に移住した後輩の紹介で通い始め、たくさんの方に出会い、歴史ある建物の再生と活用を計画しました。

家主としての想いは?

(笠原) 若く可能性のある起業家に、空き家・空き店舗を提供する文化や仕組みが定着してほしいという想いがあります。空間と時間を提供することで、若い世代が自分の可能性に挑戦するチャンスが生まれ、次世代へと引き継がれるビジネスモデルが育ち、永く住みつづきたい町へと発展していくことを期待します。



小川町移住サポートセンター
楽市おがわ2階
☎74-1515
火~日曜日
午前9時30分~午後5時



現在、改修中の建物の2階(住居兼アトリエ)にて(左端が笠原さん)。1階はテナントとして貸し出す計画もあります。お楽しみに!

~ おがわまちが好きだから もっと知りたい ~

観光案内所「楽市おがわ」通信 ~連載第39回~

まだまだ暑い日が続きますね。今月は、「小川町の昔あれこれ」です。観光客に「小川町はどんな町ですか」と尋ねられると、最初に、「この町は非常に歴史の深い町なんですよ」と始めます。



八和田地区には鎌倉から上信越へ抜ける鎌倉街道上道が通っており、中世には奈良梨に宿が置かれるなど、交通の要所でした。戦国時代には高見原などこの街道沿いで大きな合戦も繰り広げられ、街道や小川盆地を見下ろすように山城も多く築られました。

「楽市おがわ」営業時間 午前9時30分~午後5時(月曜休館) ☎74-1515

みんなの川柳 (作者氏名五十音順で掲載)
街歩きあらためて知るいい町だ
梅採りて薫り漂い口窄め
久し振り顔はわかるが君の名は
メイクする代わりマスクでお洒落する
友釣りの香魚くる川今が旬
向日葵は大きな顔する梅雨明けに
体操の番組見ながら菓子食べる
来客のお陰で直った夫婦喧嘩
恐れのは天災コロナ サギ電話
猫の様な犬が引っぱる 此の散歩
改めて風呂敷包み見直され
ときめきも馬齢重ね不整脈
竹澤 一男さん(腰越)
舟山 正夫さん(小川)

短冊に願いを込めて

~子供たちの七夕飾りが、リリックおがわを飾りました。~



「宇宙飛行士になれますように」「コロナウイルスが早くなくなりますように」・・・。放課後子供教室(おおかわキッズ、あこすおがわ、みどりっこ教室)の児童117名が、思い思いの願いを短冊に書き、七夕飾りを作りました。

今年の七夕まつりは中止となりましたが、この子供たちの七夕飾りは、小川町に盛夏の訪れをつげる風物詩となりました。

~いつも笑顔で小川町老人クラブ連合会から~
ふるさと腰上の自然環境を守る活動

7月21日、梅雨空の下、腰上長寿会では、ふるさと腰上の自然環境を守るため、町道の清掃作業(全長5km)及び、館川ダムの脇を通る小川・ときがわ線(館川ダムより町境まで3km)の町道の不法投棄見回り作業を実施しました。



こうした作業を年間3回程度実施し、自然豊かなふるさと腰上の環境保全に協力しています。尚、当日収集したゴミは分別をして、小川町のゴミ処理場に持ち込みました。腰上長寿会 会長 田端大久實 さん寄稿

食育の日給食⑮

7月の食育の日給食の食材は『玉ねぎ』でした。小川保育園では玉ねぎ、キャベツ、人参など野菜がたっぷり入った「豚肉の生姜焼き」、町立保育園では「玉ねぎとわかめの味噌汁」、学校給食センターでは「玉ねぎたっぷりハヤシライス」とそれぞれの玉ねぎをたっぷり使った給食を提供しました。

玉ねぎを切った時に鼻や目がツンとなる刺激の成分は硫化アリルといいますが、ご家庭ではサラダ等で生のまま食べる機会もあると思います。玉ねぎを刻んだ後、空気に触れさせたり、水にさらすことで刺激を弱めることができます。

今年は梅雨が長く、また外出自粛の影響でご家庭での野菜の需要が高まり、玉ねぎを含めた野菜の価格が高騰していますが、なるべく野菜をたっぷり摂って身体の中から元気になりましょう。

みんなの元気は地元野菜から

~味わおう!食育の日にこの野菜~



小川町マスコットキャラクター 星夢ちゃん

♪今月の食材は「玉ねぎ」♪

今月は小川保育園のお友達です!



玉ねぎたっぷりの「豚肉の生姜焼き」で元気モリモリだよ!

問合せ 健康福祉課 保健衛生担当 ☎157、158